

草の根 通信

VOLUME

93

Kusanone Tsushin

[2017年12月発行]



レーニエ山 (4,392m)

特集

シアトル・ワシントン州大会 概要

- ・ワシントン州知事とシアトル総領事からの歓迎メッセージ
- ・アメリカより奈良大会の感想メッセージ
- ・フェアヘイブン ジョン万祭レポート
- ・幕末にジョン万講談が！
- ・第3回ジョン万次郎英語弁論大会

州知事と総領事から メッセージが届きました!

エメラルドシティー・シアトルを中心に自然豊かなワシントン州での7日間。心を通わせる草の根交流サミットの準備は着々と進行中です。

ワシントン州で初めて行われるサミット大会に地元からも大きなご協力を頂くなか、ワシントン州知事、在シアトル日本国総領事から歓迎のメッセージが届いています。



ワシントン州知事

ジェイ・インスリー
Jay Inslee

第28回日米草の根交流サミットのワシントン州での開催と日本の皆様を心より歓迎します。

日本とワシントン州は、長年にわたり交流を深めてきました。ワシントン州日米協会(JASSW)が行う「Japan in School」は、州内の学校で日本語や日本文化の普及に貢献しています。

現在ワシントン州には日本の35都市と姉妹都市提携を結んだ都市が存在し、2018年は兵庫県との姉妹州県55周年を迎えます。日米両国間の橋渡しとして役割を果たしたいと考えております。

エバーグリーン州と呼ばれる通り、美しい自然と古代からの湖、万年雪を頂く山々、そして緑豊かな森がここにはあります。また、世界的に有名な技術産業や豊かな文化もあります。草の根交流サミットが皆様にとって有意義な経験となることを信じております。

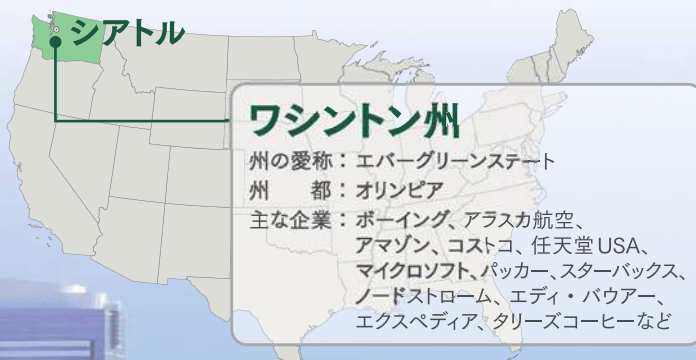
どうぞこの機会にワシントン州へお越しく下さい。



在シアトル日本国総領事

山田 洋一郎
Yoichiro Yamada

2018年日米草の根交流サミット大会が、ワシントン州で開催されることを大変喜ばしく思います。この素晴らしい交流行事に日本から参加する約150名の皆様に心から歓迎いたします。参加者の皆様は、ワシントン州を特徴づける雄大な自然や技術革新を体験されることになるでしょう。日米は、共通の価値観をもとに人々の暖かい交流を通じて強い絆で結ばれた、アジア太平洋の欠かせないパートナーです。ワシントン州は日本との間に多くの活発な姉妹都市交流を有しており、経済的な絆は両国を緊密にさせています。私は草の根サミットがこの関係をより強固なものにすると確信します。大会の成功に向けて尽力している国際草の根交流センターとワシントン州日米協会に深い敬意を表したいと思います。皆様が美しいワシントン州の景色と環境、心温まる人々との交流を通じて、思い出深い滞在をされることを祈ります。



北西部（ノース・ウェスト）ワシントン州の魅力

日本の国土の約半分、アメリカで20番目に大きい面積（172,364平方キロ）を有するワシントン州。北西部（ノース・ウェスト）と呼ばれ、米国内で最も住みやすい地域と言われています。その魅力についてご紹介します。

温帯雨林から火山まで豊かな自然と変化に富んだ州

ワシントン州は、世界遺産指定の温帯雨林、山・森・湖に囲まれた都市部、万年雪を頂く山脈、5つの成層火山、広大な砂漠や灌漑農地と、実に変化に富んでいます。

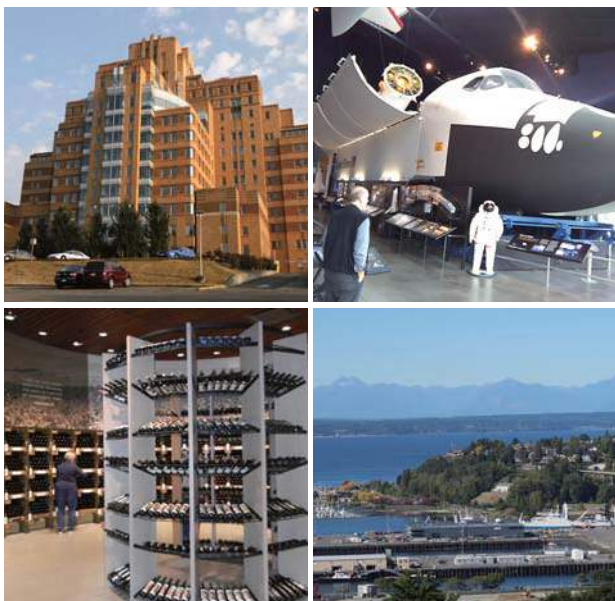
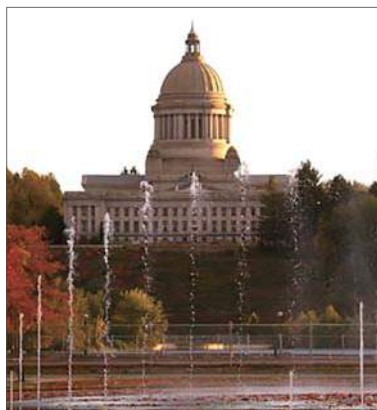
シアトル市が面するピュージェット湾に点在する島は、サンファン諸島を含め300以上。カナダのブリティッシュ・コロンビア州からは、コロンビア川がワシントン州を通過して太平洋へ流れ込んでいます。



さまざまな気候を持つ州

広大なワシントン州の気候は、地域によってかなり異なります。シアトルの位置する西部（Western Washington）は、夏は乾燥しているものの過ごしやすく、冬は雨が多いのが特徴の海洋性気候ですが、シアトルからさらに西部に位置するオリンピック半島は世界遺産に指定されている温帯雨林があるほど一年を通して雨の多い気候で知られています。

一方、シアトルの東にあるカスケード山脈のさらに東側、ワシントン州東部（Eastern Washington）は、夏は気温が摂氏40度前後まで上昇して乾燥し、冬は積雪地帯で氷点下の日が続く気候です。



多様な産業に支えられる州

ワシントン州は、IT産業、航空・宇宙関連産業、バイオテクノロジー産業、医療関連産業、環境関連産業、木材関連産業、農業、漁業といったさまざまな産業に支えられています。

特にアマゾンやマイクロソフトに代表されるIT産業やボーイング社に代表される航空・宇宙関連産業は有名です。また、りんごやチェリー、ホップなどの生産では全米1位、ワインの製造では全米2位を誇ります。それもそのはず、州の半分以上は農地で占められ、州東部では小麦・麦・果物・ナッツ類・じゃがいも・とうもろこし・ホップなどが栽培されているのです。

このような産業の多様化に成功したのは1980年代からで、1970年代初期にボーイング社の業績不振が州全体にもたらした不景気が教訓となっています。2000年代後半に入ってから不景気にワシントン州も影響を受けましたが、2013年以降はまた上向きとなっています。

お知らせ

“奇跡の満州脱出” 秘話がNHKでドラマ化!

当財団の米国側の姉妹財団であるCIE-USの元理事で、南コロラド日米協会理事長であったポール・丸山氏の著書『満州奇跡の脱出—170万同胞を救出すべく立ち上がった3人の男たち』のNHKドラマ制作が開始され、放映日が決定しました。

中国ロケも含め、壮大なスケールで描かれています。内野聖陽さん、木村佳乃さん、原田泰造さんなど豪華キャスト。今から視聴をご予定ください。

特集ドラマ「どこにもない国」

前編：2018年3月24日（土） [総合] 21:00

後編：2018年3月31日（土） [総合] 21:00





あたたかい空へ。あたらしい空へ。

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 

アメリカからのメッセージ 奈良大会での思い出

今年6月末から7月初旬に開催された奈良大会に参加したアメリカの参加者より、うれしい感想をいただきました。

私の初めての日本旅行はとても興奮に満ちたものになりました。奈良でのホームステイ先は美しい曾爾村でした。ホストファミリーはこれ以上無いほどにとても温かくお迎えくださり、色々なところにお連れくださいました。中でも緑豊かな丘など、村の周辺の散策が特にすばらしかったと思います。彼らの家族全員に私を紹介くださいました。お孫さんは英語が話せたので助かりましたが、ホストファミリーは、スマートフォンの機能を使って英語から日本語、また日本語から英語への翻訳を駆使してコミュニケーションを取ってくださいました。最後の日は、家の前の美しい川のほとりで、たくさんの野菜と種類豊富なお肉でのバーベキュー。その日は絞り染めも体験しました。ホストファミリーは、私のためにTシャツ2枚とスカーフを染めてくださいました。そして、近所の方ともいっしょに西瓜を食べるといって、とても楽しい日になりました。ホストファミリーとの時間を心から楽しむことができ、帰る時には悲しく感じました。

エミリー・バレット



草の根サミットの全体構成はすばらしいものでした。最初の歓迎レセプションは、それから始まる1週間のための仲間意識を参加者の中にもたしらしてくれました。ローカル・ツアーも良く構成されていました。ホテルも良かったです。

私は、明日香村を希望し、そこでホームステイすることになりました。若いホストファミリーには、2歳と9歳の子供がいました。家族は近代的で寛大な方々でした。そこに3泊しましたが、グーグルの通訳機能がとても役に立ちました。蒸し暑い天候でしたが、エアコンの使える寝室を用意してください、布団を使って横になりました。私達は家族のように、キャンピングカーで古代の博物館や、餅の工場、食料品店、100円ショップなどを巡りました。日に日に、私は家族の一員のような特別な感情を持ち始めました。



右から3番目が筆者

明日香村のプログラムでは、案山子を作ったり、郷土料理を食べたり、100年も経つ醤油工場を訪問したり、和紙を作ったりしました。このプログラムをお世話してくださった方々もすばらしく、リーダーの方は英語も話しました。明日香村を離れる日には、プログラムの様子の写真を入れたディスクもお土産にくださいました。最後のフェアウェルパーティーには、私のホストファミリーもバスに同乗して参加してくださいました。このパーティーも、大人も子どもも楽しむことができたと思います。

過去に何度も日本を訪れてはいましたが、本当の意味で深く日本に関わることができたと思いますし、固定観念が抜け落ちました。日本のすばらしいおもてなしを受けることができました。2019年の大会を楽しみにしています。

ジョエル・ルビンスタイン

草の根サミットは多くの体験を提供してくれ、とても思い出深いものになりました。私達はこれまでよく海外旅行に出かけ、また外国での生活も経験してきましたが、日本へは初めての旅でした。温かいおもてなし、ホストファミリーの寛大さ、そして豊かで凝縮された日本の文化と歴史に圧倒されました。

ハイライトは、奈良の宇陀市に滞在したことです。地方の大きな街でしたが、絵のように美しい風光明媚なところに、都会的な方々が住んでいました。私たちのホストファミリーは岡崎さん夫婦でした。ご主人は僧侶で、奥さんはご主人の手伝いをしながら、海外からの学生のホームステイなどのお世話をされていました。彼女はとても寛大で優しい方で、美味しい食事を準備しながらも、私達のアクティビティにも参加しつつ、なんと洗濯までも。特に、印象に残っているのは土曜日の午後のこと。宇陀市で人気があるという劇場で2時間ほど、情熱的にカラオケを披露してくれたのです。ほとんどはビートルズでした。そして、私達はシナトラを何曲か歌いました。初めての体験でした。出身国は違っても、グローバルな文化をこんな形で共有できるなんて、なんとすばらしいことでしょう。

サンドラ&マーク・ロア



異国の地で3泊も、その家族と過ごすということに少々恐れを感じたとしても、それは自然なことでしょう。どうやってコミュニケーションを取れば良いのか。我々のとは違う文化や習慣にどう合わせれば良いのか……。草の根サミットに参加する前には、私もこうした恐れを抱いていました。でも、自分自身に「ほら、行くのは日本なのだよ」と言い聞かせていました。そう、日本では「お客様」は通常とても良くもてなされるはずですから。

そして、本当に私は極めてすばらしいおもてなしを受けたのです。私のホストファミリーは、とても一生懸命に私を楽しませてくださいました。私の好みを知って気遣い、質問にも答えてくださり、快適にいられるようにとお世話をしてくださいました。この草の根サミットに参加した他のアメリカの人達とも話しましたが、私の体験は例外ではありませんでした。

草の根サミットを終えて、私は日本と日本の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。もっとも重要なことは、新しい友人達ができたとのこと。彼らは生涯を通じての友人になることでしょう。

アーバン・レーナー





次の花を咲かせよう。

世界を舞台に多岐にわたる分野で、
様々なビジネスを創造してきました。
それでも、まだまだ成長過程。
人のため、社会のために、
まだ見ぬ花を咲かせていきたい。
私たちはこれからも創造し続けます。

すべては、
ひとつの思いから。

黒船来航時の空気伝える台本発見

高知新聞から2017年6月14日の記事「幕末にジョン万次郎講談か」をご提供いただきました。以下に転載してご紹介します。

【東京支社】ジョン万次郎と黒船来航を題材にした講談の台本とみられる古文書が京都で見つかった。巻末の日付けはペリー来航から約2ヵ月後の嘉永6(1853)年8月で、万次郎の漂流や帰国後に伝えた米国の話を紹介している。路上で話を披露する講談師が使ったものとみられ、専門家は「黒船来航を機に、海外や万次郎への関心が庶民の間にも高まっていった当時の空気を知ることができる貴重な資料」としている。(福田一昂)

「泰平新話」と題した76ページ。「エヘン」とせき払いを打ったのち、ペリーに和親条約締結を求める親書を渡され、慌てる幕府の様子などが全て口語調で書かれている。著者は「王笑止」とあり、実名は不明。

英国の日本美術研究家が2年前に京都の古書店で発見した。知人を通じてそれを知った万次郎研究家の北代淳二さんは(85)=高知市出身、東京都中野区在住=が内容を確認し、幕末・明治期の歴史を専門とする東洋大学の岩下哲典教授(54)も調査に協力した。

2人によると、幕末は文字の読めない庶民らに、世の出来事や風刺を路上で話す「つじ講釈」が広く親しまれた。講談師は多くいたが、台本は残っていること自体が珍しく、万次郎を題材にした台本の発見はおそらく初めてという。

「泰平新話」の中で、万次郎は親書を訳するために幕府に呼ばれている。史実では万次郎は黒船来航後に幕府に登用されるが、翻訳には携わっておらず、一部に創作が交じっている。一方、登場する幕府の要人や他の出来事は史実通りの内容も多いという。

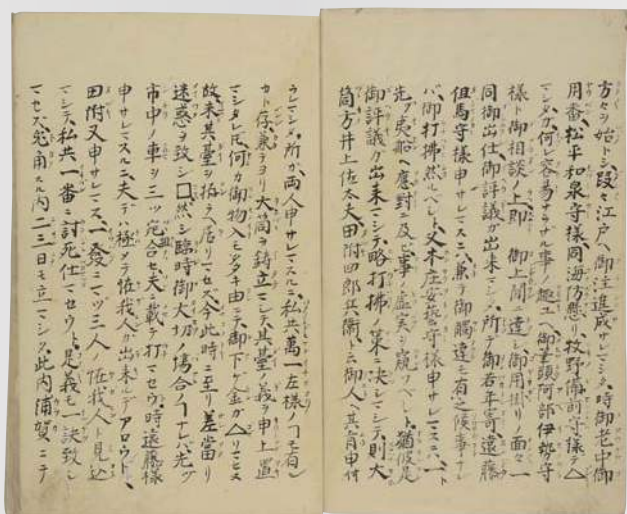
万次郎の人生遍歴も記述。漁で遭難した後、米国の捕鯨船に救助され、米国の船長宅では「家内同然心安ク暮シテ居マシタ」。欧州やインドなどを航海し、「見モセズ聞モセヌ国々々モ参リ、学問マデシテ」、無事帰国した「キツイ仕合セナ者」と紹介している。

万次郎が幕府に教えたとされる米国の内情も説明。共和制や州の構成、主食はパンであることや「早テ目ヲマワス」蒸気機関車などを伝える。「罪の軽重でろうやに入る日数が決まり、獄死もない」などと日本と比べながら「ヨキ仕法」「善政」と評価も述べている。

最後は、「1年後に返事を聞きに来る」と告げたペリーを待ちつつ、防衛用の砲台を置くため建設していた「台場」の効果を皮肉交じりに心配して終わる。「巻之一」とあり、続編の予定もうかがえる。

岩下教授は「幕府のことを書けば処罰される時代。役人や学者でないと知り得ない情報もあり、こっそり情報ももらって書いたのかも」と推測。北代さんは「うろたえる幕府をからかう一方、漁師出身なのに世界を見て回った万次郎に興味を湧かす庶民の気持ちを感じられる」と話している。

書は立命館大学アート・リサーチセンターが画像で閲覧できるようにしている。



万次郎と黒船来航をつづった講談の台本とみられる古文書。和紙に筆書き。巻頭の文字は現代の「泰」とみられる。(立命館大学アート・リサーチセンター提供、Ebi1458)

「ジョン万サミット in 東京」報告

11月11日と12日、全国のジョン万次郎に関する団体が一堂に会する「ジョン万サミット」の第6回大会が東京で開催されました。今年の「ジョン万サミット」を主催した「中濱万次郎の会」事務局長の幅泰治^{はばたいじ}さんに、その様子をご寄稿いただきました。

中濱万次郎たちは1841年、土佐の海で遭難し、アメリカの捕鯨船・ジョンハウランド号のホイットフィールド船長に救助され、万次郎だけは船長の故郷・フェアヘイブンで教育を受けます。15才だった万次郎は小学校で英語を学び、船乗りの航海術、数学、測量、捕鯨などの専門教育を受け、再び捕鯨漁に出て、世界中を巡り、苦難の上にも多くの知識と大きな力を身につけます。

折から、カリフォルニアで金鉱が発見され、ここで帰国の資金を稼ぎ、ハワイに残った友と一緒に10年ぶりに帰国を果たします。沖縄、薩摩、長崎と取調べの上、土佐に帰されます。産業革命や資本主義が始まる世界情勢の中で、日本も鎖国から開国へと大きな変革を迫られます。幕府はアメリカの情報を求め、万次郎を呼び寄せ幕臣にします。そんな万次郎の足跡を顕彰したいと、全国ばかりか世界にも多くのファンがおられます。各地で会が組織され、各々が情報の交換、交流が図られています。



講演・岩下哲典氏、シンポジウム、サミット



5代目・中濱京氏、中村文氏

万次郎の墓



万次郎忌



クルージング

11月11日、12日の2日間、通算6回目となる「ジョン万サミット in 東京」が開催されました。11日(土)は、江東区豊洲文化センターで、沖縄、高知などから63名の方が参集され、「万次郎の実像、私はこう見る」をテーマに、基調講演を東洋大学教授・岩下哲典氏に、続いて、北代氏を中心に岩下、青野、中濱、塚本の各氏を交えてパネルディスカッションが開かれ、万次郎の人生、経験から、幕末・明治にかけてアメリカを伝えた内容などについて討論して頂きました。

サミットは、沖縄ジョン万会の年次報告、糸満市からは帰着地の摩文仁海岸に2018年2月に記念碑が建設されること。土佐清水はフェアヘイブンと姉妹都市関係にあり、交互に「ジョン万まつり」を開催している経緯。土佐ジョン万会からは、中・高校生の英語弁論大会の優秀者をアメリカに派遣するプロジェクト。国際草の根交流センターは、2017年度の奈良大会、2018年度のシアトル・ワシントン州大会の紹介などがありました。最後に東京・中濱万次郎の会での活動と今後の計画が紹介されました。

終了後、夜は豊洲・台場周遊のクルージングがあり、東京の夜景を楽しみながら、土佐ジョン万会の「万次郎賛歌(中濱京氏作詞)」が披露されました。

12日(日)は、万次郎の命日にあたり、「万次郎忌」を雑司ヶ谷の墓所で行い、銀座に移動して、終焉の地のレストランで会食・懇親を図りました。

これに先立ち、先年、京都で見つかった講談本「泰平新話」に基づき、神田陽子師による本邦初公演で、万次郎がベリーの書状を立派に伝えるくだりの熱演があり、続いて万次郎の子孫・野武重忠氏から、「ジョン万記念オーケストラ」の紹介がされ、今後の活躍が期待されます。

会食には、高知から送られた万次郎カボチャを使ったニョッキ、ラザニアを加えたイタリアンを賞味、多くの方々と邂逅し、有益な会となりました。



講演・神田陽子師



講演・野武重忠氏



会食・懇親会

16th Manjiro Festival フェアハイブン・ジョン万祭 参加報告

CIE 青木千佳



ジョン万次郎の故郷である高知県土佐清水市とホイトフィールド船長の故郷マサチューセッツ州フェアハイブン及びニューベッドフォードは姉妹都市提携を結んでおり、毎年日米で交互に「ジョン万祭」を開催しています。今年その姉妹都市交流が始まってから30周年を迎え、ホイトフィールド・万次郎フレンドシップ友好協会主催のもと、フェアハイブンにて「ジョン万祭2018」が盛大に開催されました。

10月7日(土)

気持ちの良い秋晴れの一日に恵まれた当日、フェアハイブンの町の中心部にあるミリセント図書館一帯の道路は封鎖され、日本屋台を真似たテントが並び、そこには地元の工芸品や食材の販売と共に、太鼓や茶道、生け花などの日本文化が紹介されていま



オールド・ストーン・スクール：万次郎が最初に通った小学校



ホイトフィールド船長の家

した。土佐清水市からやってきた中高の生徒さんたちはアメリカ人の名前を漢字で当て字した書道の筆書きをプレゼントをし、地元の方々に大変喜ばれていました。

また、ジョン万トレイルを回る巡回バスがでており、ボストンや近郊に住む日本人や現地の方々も訪れていました。

ホイトフィールド船長の家は国際聖路加病院名誉院長であった故日野原重明氏を中心に集められた寄付金できれいに改築されており、1階のリビングルームには日野原氏の遺影が大切に飾られていました。

ジョン万次郎が遭難していなければ、ホイトフィールド船長が鳥島を通りかからなければ、ほかの船が先に万次郎たちを見つけていたら…、様々な要因の中の奇跡が今ここに私たちを存在させているのだ、と大きな歴史の力を感じることができる「足跡＝トレイル」です。



ルイス・バートレット・スクール：数学、天文学、測量学など海洋航海や造船のための知識を学んだ私立高校。現在は住宅として使われている。



船長の家のリビングルーム

10月8日(日)

ジョン万祭のクロージング式典はニューベッドフォードにある捕鯨博物館が会場でした。捕鯨博物館はジョン万次郎の展示場を設けることとなり、この日に合わせてリニューアルオープンしました。それを記念し、当捕鯨博物館と土佐清水市のジョン万次郎資料館はお互いの資料の共有を図るべく、博物館・資料館の姉妹提携を結びました。参加者と市民たちが見守る中、その調印式も博物館館長と土佐清水市長とで執り行われました。

今回のジョン万祭には5代目、6代目ホイトフィールド氏が揃い、また、在ボストンの道井総領事も駆けつけ、土佐清水とフェアハイブン・ニューベッドフォードの姉妹都市提携30周年と、日本・アメリカ両国の友好を盛大に祝しました。



テイラー捕鯨博物館館長と泥谷土佐清水市長



万次郎が乗ったハウランド号の絵画



日本から参加した生徒さんたち



万次郎英語弁論大会受賞者がフェアヘイブンでスピーチを披露

8月に高知で開催された「第3回ジョン万次郎英語弁論大会」で特別賞を受賞した中学生と高校生の二人が、フェアヘイブン・ジョン万祭のクロージング式典で、素晴らしいスピーチを披露しました。堂々とした感動的な二人のスピーチに会場は盛大な拍手に包まれました。この英語弁論大会は「ジョン万次郎と私」をテーマに、自分たちで万次郎について調べ考えたことを英語で弁論することで、ジョン万次郎を知ってもらおうことを目的に開催されている大会です。中学生の部と高校生の部で特別賞を受賞したお二人のスピーチを日本語でご紹介します。



万次郎スピリット

高知市立義務教育学校士佐山学舎
田岡 花菜さん

「万次郎スピリット」と聞くと、皆さんは何を思い浮かべますか。ジョン万次郎は多くの優れた資質を持っていました。もし、私が2つ選ぶとしたら、それらは、「他の人と比べてはいけない」と「決してあきらめてはいけない」です。あなたは、どう思いますか。あなたは、今までに自分を他の人と比べて嫌な思いをしたことはありませんか。私は、あります。学校で、生徒はとても競争的なのです。クラスの男子は、よくテストの点数を比べて、他の生徒に勝ちたいと思っています。女の子は、時々自分と違うところがあれば、他の生徒について悪く言います。私は、それを嫌だと思っていますのですが、私も時々人と比べてしまうことがあります。他の人の方が私より、勉強ができてスポーツもできると思っていて、私自身を他の人と比べていました。なぜ他の人は、たくさんことができるのだろうと羨ましく思っていました。私は、何も得意でないし、他の人は私より優秀だと思っていました。

しかし、ある日、英語の先生が私に1冊の本を渡してくれました。それは、ジョン万次郎についての本でした。彼は、アメリカで生活をした最初の日本人でした。彼は、日本に帰ってきた時、富や名誉を求めたら手に入れることができたのに、そうした人生を選びませんでした。彼は、サポート役をすることにしました。アメリカで学んだことを子供たちに教え、多くの重要な人々にアドバイスをしました。日本の近代化に、多くの影響を与え、大切な役割を果たしたのです。

本を読んだ後、何か私の中で変わりました。今、私達はいつも比べ合い競争しあって生きていると思います。成績の良い生徒やスポーツが得意な生徒は褒められます。お金があり地位の高い人は称賛され、人々は敬意を表すように言います。なぜ、万次郎はこうした人生を選ばなかったのでしょうか。おそらく、アメリカが進んだ国で、彼が学んだことを日本に広めたかったのだと思います。

私は、もし万次郎が富や名声を追い違った道を選択して

いたら、日本はこんなに早く変わることはできなかったと

思います。彼がそうしなかったことを嬉しく思います。彼の話は私達に多くのことを教えてくれています。私達は彼から学び、どうすればよりよく生きていけるか考えるべきだと思います。私達は、人と比べる必要はありません。自分自身を振り返り、自分がどのくらい成長したかを見るべきなのです。私達は生き方を選択できるのだから、私は自分の過去を振り返って将来のために一生懸命努力をしたいと思います。

ジョン万次郎の人生は、予期せず変わりました。誰もが課題には直面します。万次郎は克服するために大変努力をしました。彼は、悪い状況をチャンスに変えました。今、私は何でもできるのだと思えるようになりました。

「不可能だ。できない。」と言う人もいます。しかし、私は、「あなたはできるよ。ジョン万次郎はやったのよ。あなたもできるよ。」と言いたいと思います。

皆、将来の夢をもっています。大変な時には、家族、友達、先生方がサポートしてくれます。万次郎とその仲間が遭難した時、皆パニックになりました。生き延びることができないと思ったのに、万次郎は生き残るために努力をしました。彼は勇敢で仲間を助けたのです。私は、彼のようにになりたい、人を助けることのできる人になりたいと思います。私の夢は、ウェディング・プランナーになって人を幸せにすることです。

あなたは、富、力、高い地位が大切だと思いますか。私は思いません。天は人の上に人をつくらず。私達が競争するのは自分自身です。ジョン万次郎の人生は、どのようにして何事も克服していけばいいのかを教えてくれていると思います。私達に道を示す大洋の美しい灯台のように。





ジョン万次郎と私

高知県立高知工業高等学校
戸梶 純さん

ジョン万次郎は興味を抱くとすぐに行動を起こす人物だったと思います。私もそんな人になりたいと思っています。

ジョン万次郎のことを思う度、ジョン万次郎と私には2つの共通点があると感じます。1つ目は父親についてです。死別ではないものの、私の両親は私が6歳の頃に離婚したため、父親と一緒に暮らしていません。私は父親がいなくなった時、もっと一緒にいたいと思いました。そして他の人には父親がいるのに自分にはいない寂しさを感じました。きっとジョン万次郎もそう思ったと思います。また、ジョン万次郎は父親の死後、家計のために働きました。私も、勉強という形ですが努力をして仕事に就き家族を支えたいと思っています。それは自分を育ててくれた母や祖父母のため、少しでも父親の代わりに助けになりたいと思っているからです。当時のジョン万次郎にもそのような思いがあったと思います。

2つ目は周囲の人々です。ジョン万次郎は面倒を見てくれる人々に助けられました。私にも、自分だけの力ではどうしようもない時に助けてくれる人達があります。私が高校を受験する時もそうでした。苦手な勉強を教えてくれた友人や、最後まで進学できる学校を一緒に探してくれた先生など、もし助けてくれる人がいなかったら今の私はいなかったでしょう。このように、自らの努力を手助けしてくれる人々が私にもジョン万次郎にも必ずいたのです。

また、ジョン万次郎には私には足りていない魅力があると感じました。それはジョン万次郎が物事や人と関わる時の向き合い方です。ジョン万次郎は知識においても、対人関係においても、まずは対象を知ろうという気持ちをごまかさずに正直に接していたと思います。いかなる場面でもジョン万次郎は直面した人や物事、そしてそれらの良し悪しに関係なく全てを真っ向から受け止め自分にできることを尽くしたと思います。知らない人だから距離を置く、知らないことだから無視をする、というのではなく貪欲に自分から相手に歩み寄っていき、彼らから多くの事に積極的に取り組み、その中で色々な人と関わります。それは生徒会活動やボランティア、いじめ防止の会合などですが、「もっとみんなにわかりやすく自分の想いを伝えたい」「もっと深く知りたい」という気持ちを持つことで、どうすれば人の話をうまくまとめられるか、どう自分の考えを言葉で表現すれば他の人は理解してくれるのか分かるようになりました。たとえば県の会合



に参加したとき、いろいろな人から意見を聞き、それを自分なりにまとめ上げた結果、多くの同意を得られました。また、そのように他人の考えを聞こうとするうちに打ち解け、多くの見知らぬ人々と友人になりました。

ジョン万次郎も、関心を抱いた話や問題に対して、自分自身のできる限りの手を尽くしたと思います。そうすることで自然と周りの人から信頼され愛されたのだと思います。私もジョン万次郎のようにもっと深く大きな人間になりたいです。

私は将来教師になりたいと思っています。自分にしかできないアドバイスのできる教師です。ジョン万次郎は波乱万丈な人生だからこそ得た知識を色々な人に広めました。そのように僕も、この環境で育ったからこそ学べたことを活かしてアドバイスを生徒にしたいです。私は、ジョン万次郎は人生がとても楽しかったと思います。それは失敗を恐れず、自分がその時できること、したいことに一生懸命取り組んでいたからだだと思います。僕もジョン万次郎のように情熱を持ち続け、人生を切り開いていきたいです。



寄附協賛企業一覧 (五十音順) List of Corporate sponsors of CIE Japan



アイシン精機株式会社
AISIN SEIKI Co., Ltd



鹿島建設株式会社
Kajima Corporation



キッコーマン株式会社
Kikkoman Corporation



株式会社ジェイテクト
JTEKT CORPORATION



全日本空輸株式会社
All Nippon Airways Co., Ltd.



ダイキン工業株式会社
Daikin Industries, Ltd.



株式会社デンソー
DENSO CORPORATION



株式会社ドトールコーヒー
Doutor Coffee Co., Ltd.



豊田合成株式会社
TOYODA GOSEI CO., LTD.



トヨタ自動車株式会社
TOYOTA MOTOR CORPORATION



株式会社豊田自動織機
Toyota Industries Corporation



豊田通商株式会社
Toyota Tsusho Corporation



トヨタファイナンシャル
サービス株式会社
TOYOTA FINANCIAL SERVICES
CORPORATION



トヨタ紡織株式会社
TOYOTA BOSHOKU
CORPORATION



株式会社ニフコ
Nifco Inc.



日本郵船株式会社
NIPPON YUSEN KABUSHIKI
KAISHA (NYK LINE)



日野自動車株式会社
Hino Motors, Ltd.



富士通株式会社
Fujitsu Limited



ブラザー工業株式会社
BROTHER INDUSTRIES, LTD.



三井住友海上火災保険株式会社
Mitsui Sumitomo Insurance
Company, Limited



株式会社三井住友銀行
Sumitomo Mitsui Banking
Corporation



三菱商事株式会社
Mitsubishi Corporation



三菱食品株式会社
Mitsubishi Shokuhin Co.,Ltd



明治安田生命保険相互会社
Meiji Yasuda Life Insurance Co.



MORIMURA BROS., INC.
森村商事株式会社
MORIMURA BROS., INC.

愛知製鋼株式会社 / アサヒグループホールディングス株式会社 / 東京海上日動火災保険株式会社
パナソニック株式会社 / 矢崎総業株式会社

AICHI STEEL CORPORATION / Asahi Group Holdings, Ltd. / Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd.
Panasonic Corporation / Yazaki Corporation

法人賛助会員一覧 (五十音順) Corporate members

医療法人財団今井会 足立病院 / 明治安田生命保険相互会社 / 株式会社三菱東京UFJ銀行
Adachi Hospital / Meiji Yasuda Life Insurance Co. / The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.



公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念
国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative
Center for International Exchange

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアクス麹町 602
TEL : 03-3511-7171 FAX : 03-3511-7175

GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimach, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan
TEL : +81-03-3511-7171 FAX : +81-03-3511-7175
Email : manjiro@manjiro.or.jp URL : http://www.manjiro.or.jp